

平成 29 年(2017 年)12 月 8 日

報道関係各位

近畿大学附属和歌山高等学校

日本赤十字社と生徒会による「献血活動」を実施

～社会に役立つ精神をもって～

近畿大学附属和歌山高等学校(和歌山県和歌山市)は、平成 29 年(2017 年)12 月 16 日(土)に、日本赤十字社・和歌山県赤十字血液センターと本校生徒会の主催による「献血活動」を行います。本校では毎年 12 月に 16 歳以上の高校生と教職員を対象に実施しており、今年で 5 回目となります。

【本件のポイント】

- 生徒会の呼びかけにより、生徒をはじめとする若年層の献血者数の増加を目指す
- 今回の献血活動を通じ、「命の大切さ」を学ぶ機会を学生に提供
- ボランティア活動をすることにより、社会貢献の第一歩を踏み出す

【本件の概要】

近畿大学附属和歌山高等学校は、平成 25 年(2013 年)より、毎年 12 月に 16 歳以上の高校生と教職員を対象とした献血活動を実施しています。輸血用血液製剤は、多くの高齢者の医療に使用されており、約 85%は 50 歳以上に供給されている現状ですが、若年層の献血者数は減少傾向にあり、日本の少子高齢化によって、将来の安定供給に支障をきたす恐れがあります。

そこで本校は、若い世代の献血への理解を図るべく生徒会(7 人)が中心となり、一人でも多く献血に協力してもらえよう呼びかけています。生徒の中には、医療関係に進学を希望する生徒もあり、献血活動に参加することで社会に貢献する意識が芽生えるなど、「命の大切さ」を学べる機会になっており、毎年 50～60 人が協力しています。

- 日 時：平成 29 年(2017 年)12 月 16 日(土) 10:00～11:20 12:20～17:00
- 場 所：近畿大学附属和歌山高等学校・中学校 東校舎北側通路奥(1F 大教室前)
(和歌山市善明寺 516、JR 阪和線「和歌山駅」から和歌山バスで約 15 分
近畿大学附属和歌山校前)下車すぐ)
- 対 象：本校高校生(1,065 人)及び、教職員

本件についての取材をお願いします。取材の際は、事前に下記までご連絡ください。

<本資料配布先> 和歌山県政記者クラブ、和歌山地方記者室、和歌山県政放送記者クラブ

【報道機関からのお問合せ】

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校事務室 担当：森本・渡瀬

TEL:(073)452-1161 FAX:(073)451-0394 E-mail:wakayamajimu2@itp.kindai.ac.jp